

第33回全日本ジュニアバドミントン選手権大会
ジュニア新人の部北海道大会室蘭地区予選会 開催要項

- 1 主催 室蘭地区バドミントン協会
- 2 共催 西胆振中学校体育連盟
- 3 主管 室蘭地区バドミントン協会
- 4 期日 令和3年7月10日(土)
- 日程 開場 8:00
公開練習 8:15～ 監督会議 8:30～
諸連絡 9:00 競技開始 9:10
※閉会式は行わない。
- 5 会場 登別市総合体育館
〒059-0026 登別市若山町2丁目26-1 Tel 0143-85-5552
- 6 種目 男子シングルス・女子シングルス (2種目)
- 7 競技規則 令和3年度(公財)日本バドミントン協会競技規則, 同大会運営規程及び公認審判員規程による。
- 8 使用用器具 令和3年度(公財)日本バドミントン協会検定・審査合格用器具及び第1種検合格水鳥球を使用する。
- 9 競技方法 全種目ともトーナメント戦方式とする。3位決定戦を行う。
- 10 参加資格及び参加制限 (1)令和3年度(公財)日本バドミントン協会へ登録済みの中学2年生以下(小学生を含む)で北海道大会への出場意思がある者。
(2)小学生ABC大会室蘭地区予選会のA(5・6年生の部)で入賞した以下の4名の選手を小学生代表とする。
小学生男子 遠藤(港南飛翔) 赤檜(登別) 渡邊(登別) 塩澤(港南飛翔)
小学生女子 門澤(登別) 小島(登別) 中居(港南飛翔) 菊地(水元)
(3)各中学校の割当数は各種目4人までとする。
(4)下記の北海道バドミントン協会競技委員会が定める規定に該当する選手は、推薦選手として全道大会に出場することができる。
①小学校ABC大会の「A」の北海道ベスト2
②ジュニアナショナルメンバー
(5)大会当日, 該当学校顧問またはそれに代わる引率者がいること。
(6)参加者は開催要項に掲げる個人情報の取り扱いについて了承するものとする。
(7)全道大会に出場意思が有るもの。
- 11 参加料及び納入方法 参加選手1人につき 1,000円
大会当日, 受付時に学校または少年団が一括し現金で納入すること。
- 12 申込要項 (1)室蘭地区バドミントン協会ウェブサイトより, 大会要項と申込フォームをダウンロードする。

室蘭地区バドミントン協会ホームページ <http://muro-bad.be-sports.net/>

(2)参加申込書に必要事項を入力し, メール添付して送信する

【メール送信先】
室蘭市立翔陽中学校内 室蘭地区バドミントン協会事務局
大会事務局 棟方 伸吾 Tel: 090-5951-5578
E-mail: badmuro@gmail.com
- 13 申込締切 令和3年7月5日(月) 16:00必着とする。

- 14 表 彰 各種目 4 位まで賞状を授与する。
15 組み合わせ 組み合わせは、関係者立ち合いの上、室蘭地区協会役員がシード法により抽選を行う。

期 日 令和 3 年 7 月 6 日 (火) 18 : 00 ~
会 場 室蘭市立翔陽中学校 1F PTA 室

16 個人情報の取り扱い (利用目的)

大会主催者は、個人情報の保護に関する法令を遵守し、(公財)日本中学校体育連盟個人情報保護方針・規定に基づき、取得する個人情報について適正に取り扱う。また、取得した個人情報は、競技大会運営上必要なプログラム編成及び作成・ホームページ・報道発表等、その他競技運営及び競技に必要な連絡等に利用する。大会に参加する選手はこれに同意する。

17 南北海道大会 各種目 4 位に入賞した選手を室蘭地区代表選手とする。
への参加

第 40 回全日本ジュニアバドミントン選手権大会 兼ジュニア新人の部南北海道予選会兼ジュニア研修会 開催地区：函館地区 会 期 8 月 10 日 (火) ~ 11 日 (水) 会 場：函館アリーナ
--

17 その他 (1) 服装

- ①参加者は (公財) 日本バドミントン協会審査合格品を着用すること。
 - ②背面表示は縦 15 c m, 横 30 c m で文字は黒か紺の日本字 (楷書) で明記すること。
- (2)参加しない、あるいは割当数に辞退がある場合は、申込締切日までに大会事務局に連絡すること。
- (3)申込締切後の変更・参加料の返却はしない。
- (4)外部指導者 (コーチ) は、当該学校長が認めた北海道中学校体育連盟に登録されたものとする。
- (5)部活動が設置されていない学校の生徒の引率は、保護者又は外部コーチが代行することができる。
- (6)大会当日の開館時刻は 8 時です。
- (7)競技は、原則、敗者審判制で競技を運営する。
- (8)大会期間中の負傷・疾病については、可能な範囲で応急手当のみを行うが、責任の一切を負わない。(傷害保険等は各自で加入する) また、本大会は独立行政法人日本スポーツ振興センター法の定めを適用する。
- (9)学校行事等により、上位大会に参加できない場合は、参加できない。
- (10)会場利用について
- ① ごみは、各自で持ち帰りをお願いします。
 - ② 靴袋を持参してください。
 - ③ 応援方法や施設利用のマナーについて、各校でも事前指導をお願いします。
- (11)南北海道予選会参加にかかわる確認
大会終了後、全道大会への出場資格を得た選手・引率顧問を対象に出場意思と研修会の参加意思確認を行います。
あわせて、可能な範囲で全道大会参加料と参加承諾書の集約も行う予定です。大会終了後に提出できない選手の分は、後日、大会事務局に報告と参加料の持参をお願いします。
※全道大会開催要項、参加承諾書等の関係書類は、北海道バドミントン協会 WEB ページから各自ダウンロードし準備すること。

(12) 新型コロナウイルス感染対策

公益財団法人日本バドミントン協会が作成したガイドラインに準じて、参加者および関係者の健康と安全の確保を最優先し、下記のとおり実施する。

①開閉会式は行わず、連絡・諸注意のみを行う。

②入場制限について

ア) 会場内への出入りは、試合当日に出場する選手および監督、令和3年度に中体連事務局に登録した外部指導者（コーチ）とする。

イ) 保護者の入場は、制限し無観客試合とする。

③団体戦ベンチおよびコーチングシートは2席を設置する。使用后、消毒を行う。

④選手待機場所は、観覧席とする。

⑤コートサイドには、ラケット・タオル・ドリンクを入れるカゴは設置しないので、各自のバッグに入れて保管する。

⑥インターバルを設定するが、インターバルボードは使用しない。

⑦学校ごとに下記の書類を受付時に必ず提出して下さい。

【提出書類A】来館者一覧表 2部

※当日、入館者は自宅で検温を済ませておくこと。

※引率顧問および外部指導者も来館者一覧表に記入すること。

⑧チームや選手の出場停止等、新型コロナウイルス感染症の感染予防のために主催者が決めた措置については、主催者の指示に従い、遵守すること。

⑨今後の新型コロナウイルス感染症の感染拡大によって、国や北海道などから大会開催についての指導・助言があった場合や、開催自治体などが当該地域において大会を開催することが難しいと判断した場合は、主催団体において大会の開催について改めて協議する。